

1. 地震活動に関する資料

3頁 11月の活動

想定震源域及びその周辺で発生した M 3.0 の地震は、

23日 山梨県東部 深さ 23km M3.4

南関東における M 3.5 の地震は、

2日 茨城県南部 深さ 66km M3.7

6日 茨城県沖 深さ 47km M3.6

12日 茨城県沖 深さ 57km M4.6

16日 茨城県沖 深さ 48km M4.8

17日 茨城県沖 深さ 48km M4.7

26日 千葉県南部 深さ 54km M3.7

26日 茨城県沖 深さ 47km M4.1

29日 千葉県北西部 深さ 66km M4.0

その他の地域で目立った地震は、

12日 八丈島近海 深さ 63km M4.2

16日 八丈島東方沖 深さ 4km M5.5

18日 八丈島東方沖 深さ 44km M5.3

また、伊豆大島近海で7日に最大 M2.3、および静岡県中部で18日に最大 M0.8 のまとまった活動があった。

2004年9月5日の東海道沖の地震 (M7.4) の M4 以上の余震はなかった。

4頁 12月の活動 (1日~24日)

想定震源域及びその周辺で発生した M 3.0 の地震は、

22日 三重県北部 深さ 42km M3.5

24日 愛知県西部 深さ 43km M4.8

南関東における M 3.5 の地震は、

1日 埼玉県北部 深さ 65km M3.9

2日 茨城県南部 深さ 50km M4.2

12日 千葉県北東部 深さ 38km M3.5

その他の地域で目立った地震は、

2日 八丈島近海 深さ 54km M4.4

3日 紀伊半島沖 深さ 41km M4.3

3日 紀伊半島沖 深さ 42km M4.4

また、静岡県西部の深さ 17~18km で12日に最大 M2.0 のまとまった活動があった。伊豆半島東方沖では、20日から21日にかけて最大 M1.5 のまとまった

活動（地震回数 17 回）があった。

2004 年 9 月 5 日の東海道沖の地震（M7.4）の M4 以上の余震は 2 回。

5 頁 東海地域の地震活動指数

固着域：地殻内およびフィリピン海プレート内の短期・中期ともにほぼ平常(5～3)である。

愛知県：地殻内およびフィリピン海プレート内の短期・中期ともにほぼ平常(4～5)である。

浜名湖：西側では短期・中期ともにほぼ平常(5～4)。東側では短期がやや低く(1)、中期も低い(0)。東側では短期で見ると 2000 年半ばから低めの指数(1～4)の変動を繰り返し 1 になっている。全域では短期・中期ともにやや低い(2～1)。

駿河湾：短期・中期ともにほぼ平常(5～4)。

6～7 頁 固着域

(1997/01/01～2005/12/24 M 1.1)

[地殻内]

特段の変化なし。

[フィリピン海プレート内]

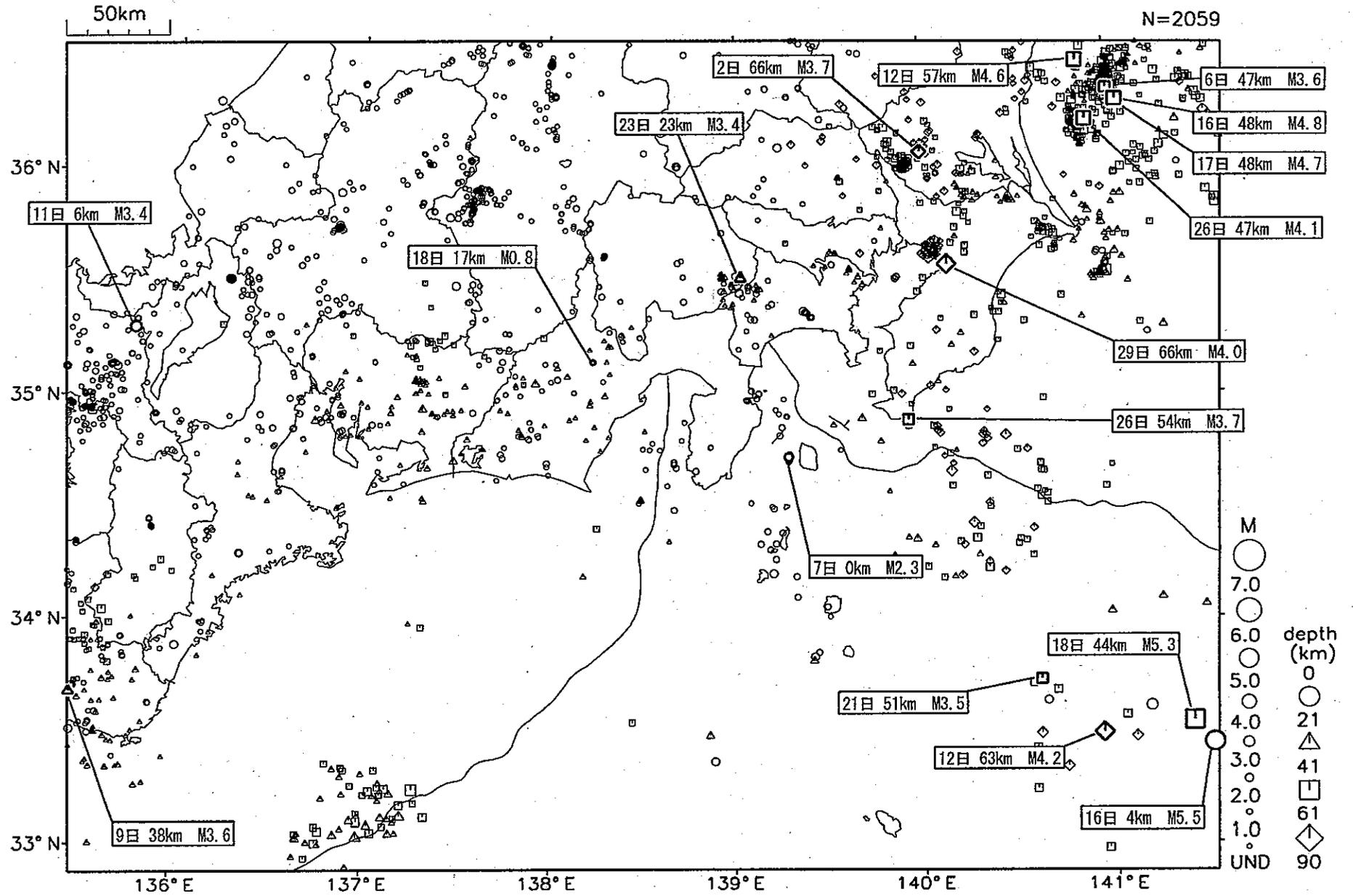
特段の変化なし。

8 頁 浜名湖(1995/01/01～2005/12/24 M 1.1：フィリピン海プレート内)

[東側] 2000 年後半から浜名湖北岸にあるクラスタの活動が低下し、東側全体の活動レベルが低下した状態が継続している。最近では 2003 年 6 月 5 日 M3.9、2004 年 5 月 6 日 M2.8 が目立つ。

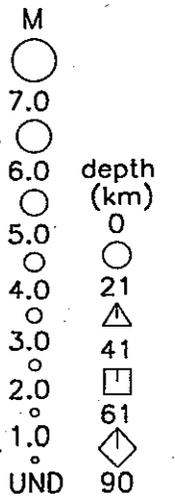
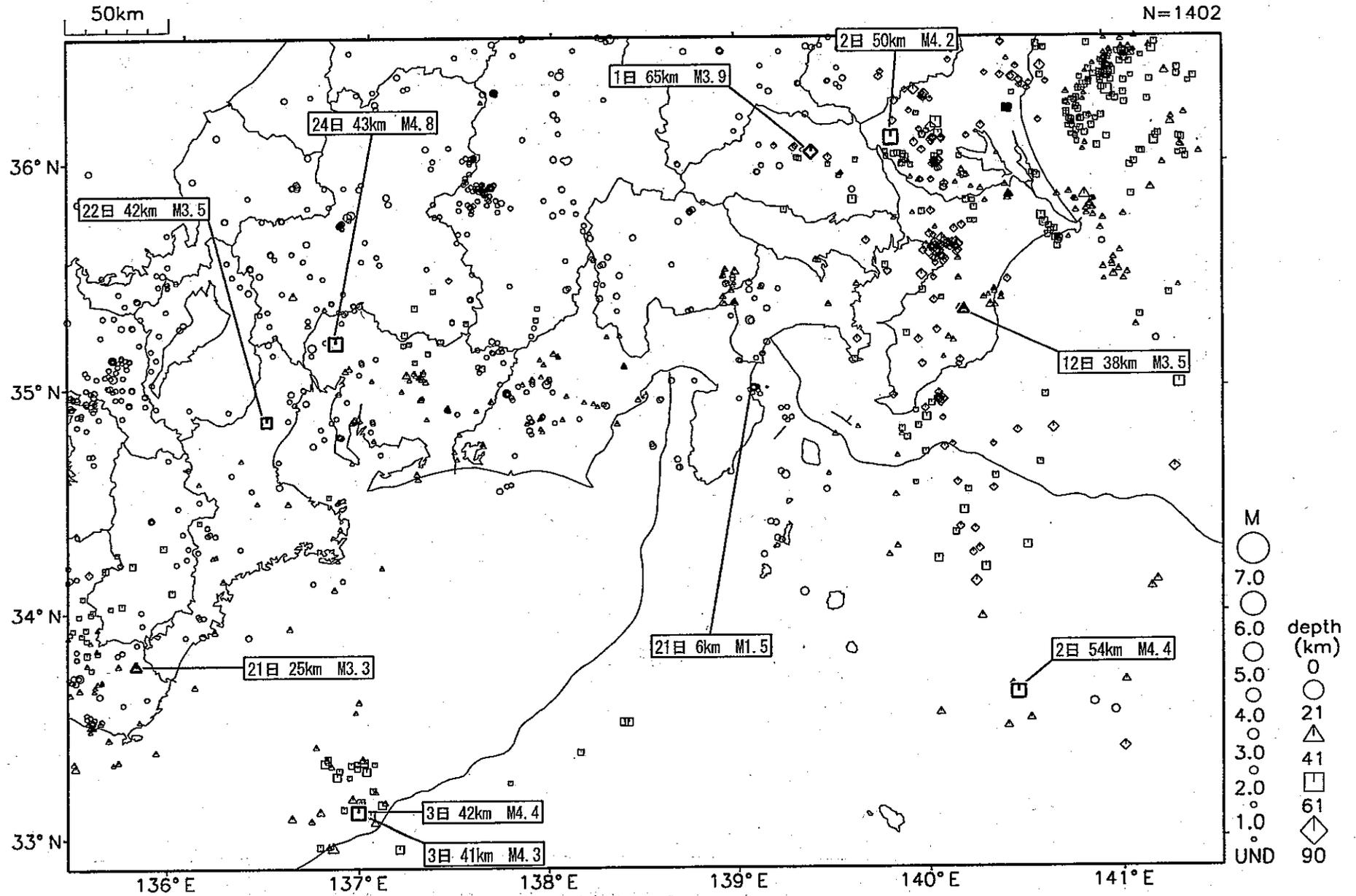
[西側] 2003 年半ばから継続していた西部のクラスタの活動は、2005 年に入ってから低下していたが、9 月頃から再び活動が見られるようになった。

東海・南関東地域の地震活動 2005年11月



気象庁作成

東海・南関東地域の地震活動 2005年12月(1日~24日)



気象庁作成

東海地域の地震活動指数

(クラスタを除いた地震回数による)

2005年12月24日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	5	4	4	5	5	2	1	5
短期地震回数 (平均)	8 (6.18)	4 (5.83)	4 (4.37)	14 (12.63)	3 (2.38)	3 (6.08)	0 (3.70)	7 (6.18)
中期活動指数	5	3	4	4	4	1	0	4
中期地震回数 (平均)	22 (18.53)	13 (17.50)	11 (13.11)	38 (37.90)	4 (4.76)	5 (12.15)	1 (7.39)	12 (12.37)

* Mしきい値:

M \geq 1.1: 固着域、愛知県、浜名湖、M \geq 1.4: 駿河湾

* クラスタ除去:

震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$: 固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$: 駿河湾

* 対象期間:

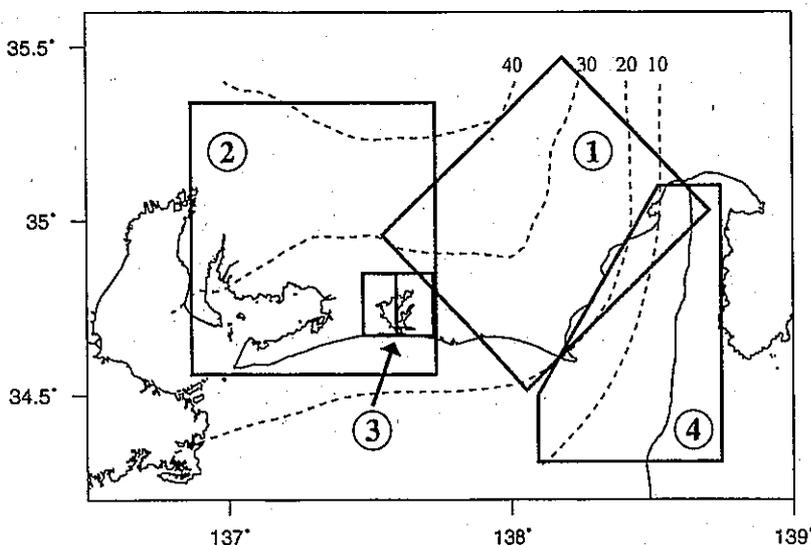
短期: 30日間 (固着域、愛知県)、90日間 (浜名湖、駿河湾)

中期: 90日間 (固着域、愛知県)、180日間 (浜名湖、駿河湾)

* 基準期間:

1997年-2001年 (5年間): 固着域、愛知県、1998年-2000年 (3年間): 浜名湖

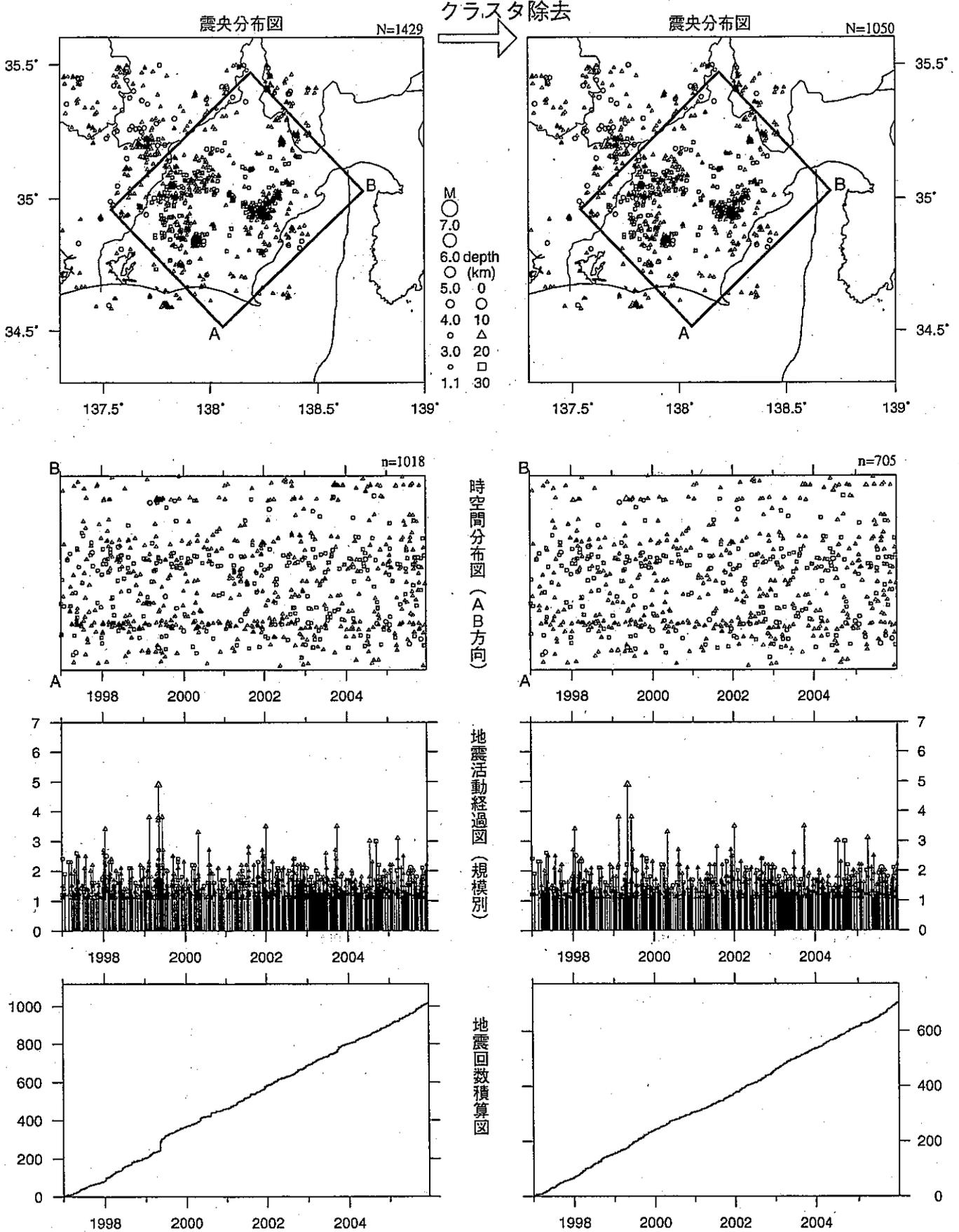
1991年-2000年 (10年間): 駿河湾



* プレート境界の等深線を波線で示す。

指数	確率 (%)	地震数
8	1	多
7	4	↑
6	10	
5	15	
4	40	平常
3	15	↓
2	10	
1	4	
0	1	少

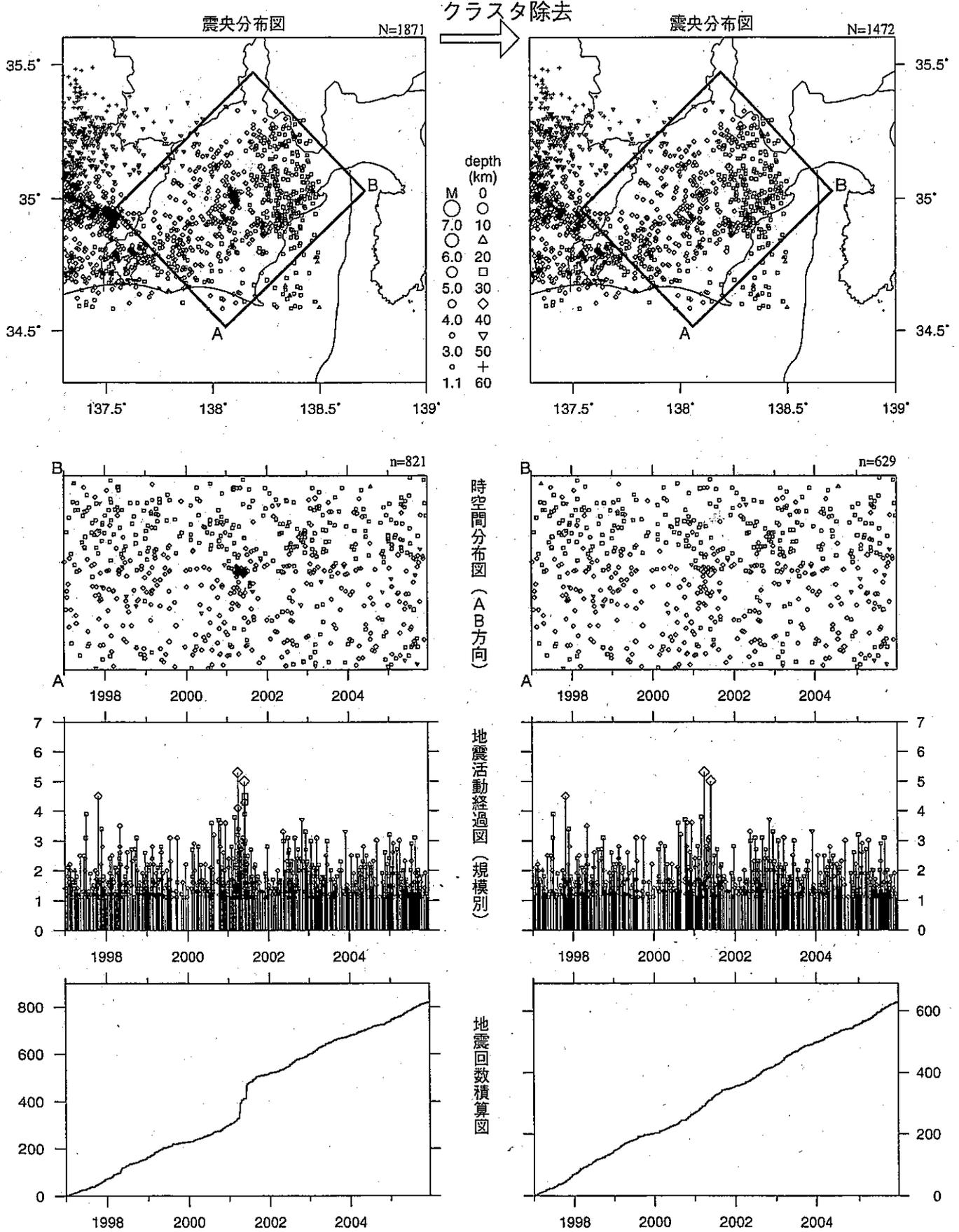
固着域 (地殻内)
1997/1/1~2005/12/24 M ≥ 1.1



* 吹き出しは最近60日以内、M ≥ 3.0

固着域 (フィリピン海プレート内)

1997/1/1~2005/12/24 M ≥ 1.1

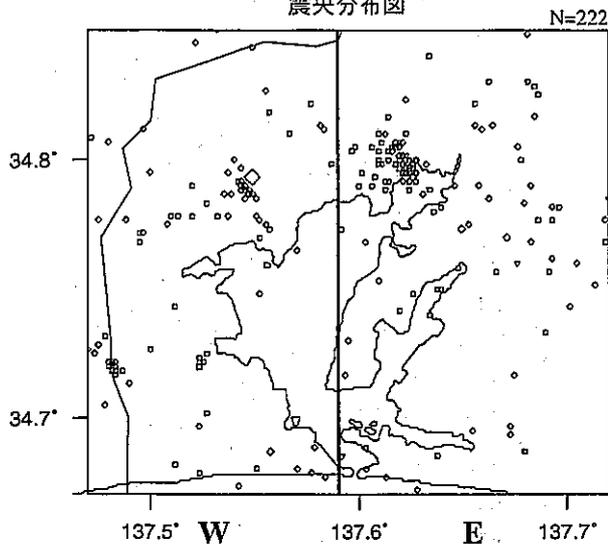


* 吹き出しは最近60日以内、M ≥ 3.0

浜名湖（フィリピン海プレート内）

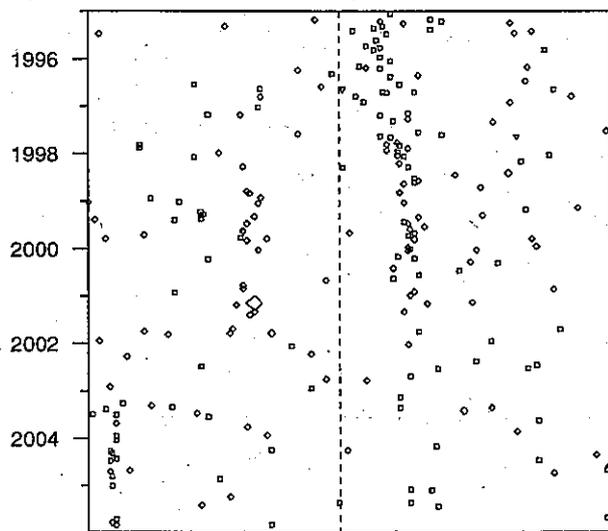
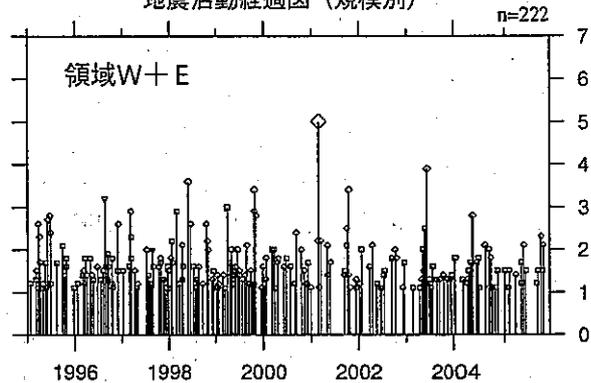
1995/1/1~2005/12/24 M \geq 1.1 * クラスタ除去したデータ

震央分布図

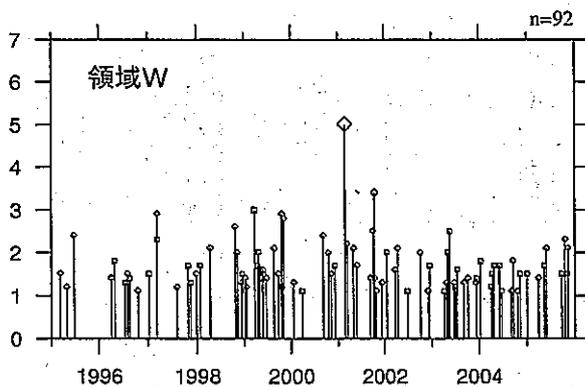
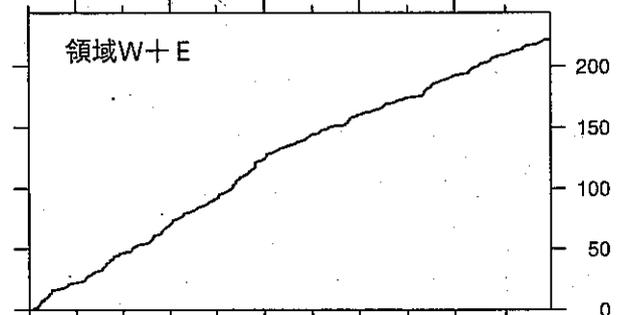


depth (km)
 M
 ○ 0
 ○ 10
 ○ 20
 ○ 30
 ○ 40
 ○ 50
 ○ 60
 △ 7.0
 △ 6.0
 △ 5.0
 △ 4.0
 △ 3.0
 △ 1.1

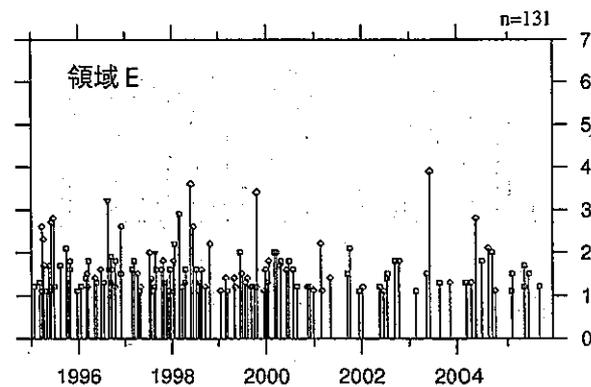
* 吹き出しは最近60日以内、M \geq 3.0
 地震活動経過図（規模別）



地震回数積算図



地震活動経過図（規模別）



地震回数積算図

